

履修保留・継続履修制度について

1. 履修保留・継続履修制度とは

登録決定となった春学期・秋学期及び通年科目について、海外大学のサマースクール等へ参加するために、授業期間の途中で履修を保留し、翌学期または翌年度に開講される同一科目を継続して履修する制度です。

2. 対象者

「休学」や「留学」といった学籍異動を伴わず、海外大学のサマースクール等への参加する者

3. 申請方法（理工学術院）

履修保留＜留学前＞

- ①「履修保留申請用紙」に履修保留を希望する科目を記入し、受入先機関が発行した受入許可証等を添付のうえ、学科・専攻のクラス担任より「学科・専攻の承認印」を得る。
- ②学科・専攻で承認を得た「履修保留申請用紙」を持参し、各科目の担当教員より「担当教員承認印」を得る。
- ③期日までに承認を得た「履修保留申請用紙」を51号館1階事務所へ提出する。

※他学術院設置科目の履修保留を希望する場合は、事前に事務所にご相談ください。

継続履修＜留学後＞

- ①継続履修申請期間中にMy WASEDAの申請フォームから必要事項を入力し、申請する。

※申請期間中に継続履修申請を行わなかった場合、継続履修申請の権利を失います。

※継続履修申請方法の詳細は、グローバルエデュケーションセンターHPの全学生向け案内を確認ください。

(グローバルエデュケーションセンターHP: <https://www.waseda.jp/inst/gec/undergraduate/registration/>)

- ②継続履修をする旨、授業担当教員に申し出る。

4. 申請期間

履修保留＜留学前＞

春学期科目：4月末まで　秋学期科目：10月末まで

継続履修＜留学後＞

(My WASEDA 申請フォームからの申請)

春学期科目：3/1～3 営業日　秋学期科目：9/1～3 営業日

具体的な日付は、グローバルエデュケーションセンターHPの全学生向け案内を確認ください。

(グローバルエデュケーションセンターHP: <https://www.waseda.jp/inst/gec/undergraduate/registration/>)

5. 注意事項

1. 本制度は、海外大学のサマースクールへの参加など、留学を事由とする場合のみを対象とします。
申請時は、受入先機関が発行した受入許可証等を添付してください。
参加するプログラムの内容によっては、学科・専攻において本制度の利用が認められない場合があります。
2. 学科・専攻の承認印と科目担当教員の承認印（サインも可）を必ず得てください。
3. 継続履修時に曜日時限が重複した科目の履修はできません。翌年度の履修計画と併せ、検討ください。
なお、該当科目の曜日時限変更による重複の場合も、重複履修等の特別対応はできません。
特に履修順序がある科目の場合には、継続履修し、単位取得するまでは前提条件を満たしません。
4. 本申請時点では希望する継続履修は確約されていません。継続履修の希望年度（学期）において、自身による申請に基づき、改めて担当教員の判断のうえ、継続履修可否を決定します。
5. 履修保留は申請をした科目の履修年度の翌年度まで有効です。翌年度までに継続履修申請を行わなかった場合は、継続履修申請の権利を失います。
6. 継続履修を行った年度・学期に成績付与、単位修得となります。
7. 登録制限単位数上の取り扱いは、履修保留年度、継続履修年度での履修期間に応じて按分されます。
(例1) 2単位の春学期科目を春クォーター分履修した後に履修保留し、翌年度 夏クォーター分を履修
⇒登録制限単位数上は、履修保留年度 1単位、継続履修年度 1単位としてカウントする。
(例2) 4単位の通年科目を春クォーター分履修した後に履修保留し、翌年度 夏 秋 冬クォーター分を履修
⇒登録制限単位数上は、履修保留年度 1単位、継続履修年度 3単位としてカウントする。

以上